

株式会社 BTM 安全報告書

スノーリゾート猫山

猫山第1ペアリフト

猫山第2ペアリフト

猫山第3ペアリフト

猫山第4ペアリフト

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社 BTM
代表取締役 山口和男

2. 基本方針と安全目標

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表取締役以下従業員に周知・徹底しております。

- ①一致協力して輸送の安全確保に努める。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務すること。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱をすること。
- ⑤事故・事故のおそれのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼすおそれのある事態が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- ⑥情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2)安全目標

平成24年～30年度の索道輸送安全目標は次表のとおりです。今年度、索道人身障害事故は、ありませんでした。引き続き、目標達成に向けて取り組む存在です。

区分	項目	内容
定量的な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	5年間の発生件数を1件以下とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

(1)索道運転事故(索道人身障害事故)

平成28年度、(平成28年12月～平成29年3月)

索道人身障害はありませんでした。

(2)災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成28年度、(平成28年12月～平成29年3月)

災害による運転停止はありません。

(3)インシデント(事故の兆候)

平成28年度、(平成28年12月～平成29年3月)

インシデントはありませんでした。

(4)行政指導等

平成28年度、(平成28年12月～平成29年3月)

行政指導等はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1)人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。

(2)緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業前に、職員一同にて救助訓練を実施しています。
又、AEDを設置し使用方法の訓練もシーズン中2回実施しております。

(3)安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、一定の金額の投資を施設の修繕費に充てています。
平成29年度シーズン前に、以下の項目で修繕を実施しました。

猫山第1ペアリフト: 山麓塗装、原動機、油圧緊張油交換、脱検ピン交換

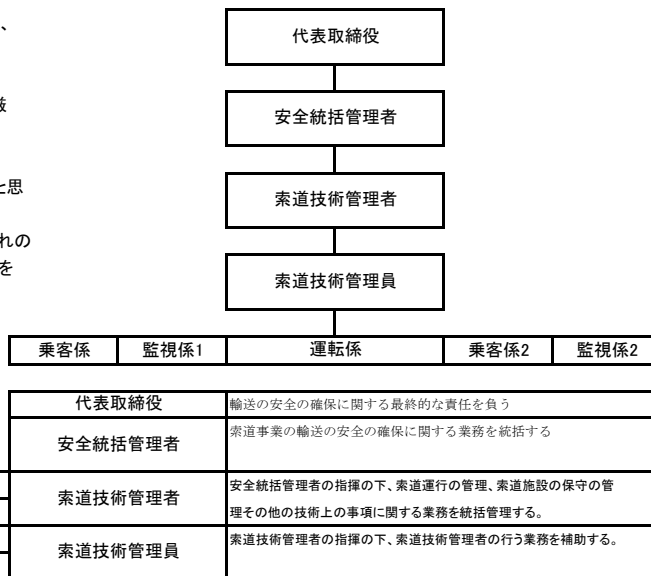
猫山第2ペアリフト: 山麓塗装、油圧緊張油交換、脱検ピン交換

猫山第3ペアリフト: 油圧緊張油交換、脱検ピン交換

猫山第4ペアリフト: 油圧緊張油交換、脱検ピン交換、非常ブレーキパット交換

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
また、一昨年からヒラリ・ハット報告制度を導入し、日々の業務に反映させております。



6. 利用者の皆様の連帯とお願い

(1)「お客さまの声をかたちにしています。」より安全で信頼される索道をつくるため、皆さまからお寄せいただいた声を役立てていきたいと思っております。

(2)リフト乗車時の注意事項

- ①乗り慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ②空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないでください。
- ④衣類・携帯品などが、施設に巻き付かないように注意してください。
- ⑤改札後は係員の指示に従ってください。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒729-5611
広島県庄原市西城町三坂190-50
株式会社 BTM スノーリゾート猫山 お客様係
TEL 0824-84-2311 Fax 0824-84-2639
http://www.nekoyama.net